



災害情報システムに関する研究

Research on disaster information systems

教授 内田 理

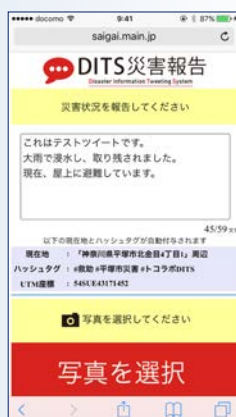
Prof. Osamu Uchida

Keyword: 災害情報システム、SNS

Disaster information system, SNS

災害発災時に被害を最小限に抑えるためには、災害関連情報を迅速かつ的確に収集し発信する必要がある。そこで近年、以下の理由から災害時の Twitter の利活用に注目が集まっている：
(a) 即時性に優れたソーシャルメディアである、
(b) 情報共有が簡単である、
(c) 利用者数が多い。
実際に、2011年に発生した東日本大震災や2012年の Hurricane Sandy、2015年の関東・東北豪雨災害など、近年の大規模自然災害時には、Twitter が情報収集・共有のためのコミュニケーションツールとして活用されている。そのような背景のもと、我々の研究室では、Twitter を活用したリアルタイム災害情報共有システムの構築を行っている。また、機械学習を用いた有益情報の抽出や情報のカテゴリ化にも取り組んでいる。

In order to minimize the damage during disasters, collecting and spreading accurate information quickly is crucial. Therefore, making use of Twitter at the time when a disaster occurs has been gaining attention recently. The primary reasons for this are that Twitter is a social media having the characteristics of high immediacy, sharing information via Twitter is easy, and the number of Twitter users is large. In recent large scale natural disasters, such as the Great East Japan Earthquake occurred in 2011, Twitter was utilized as a communication tool by many people. In our laboratory, we have been trying to implement a real-time disaster-related information sharing system based on the utilization of Twitter.



災害情報提供システム

現在地近隣の情報	Twitterからの情報
	避難所関連情報 避難所情報：以下の場所が避難所として開放されています。東海大学、大根小学校 #豊野市災害
	交通機関の情報 小田急線、間もなく運転再開のようです #豊野市災害
	道路情報 〇×商店の前の道、寸断しています #豊野市災害
豊野市からのお知らせ	
一部地域、断水しています。〇時頃復旧の見込みです。	
△×地域の皆さん、土砂崩れのおそれがあるため、〇〇公民館に避難してください。	

◆リンクページ(Link) : <http://www.ds.u-tokai.ac.jp/ouchida/>

<http://researchmap.jp/o-uchida/?lang=english>

◆電子メール (address) : o-uchida@tokai.ac.jp